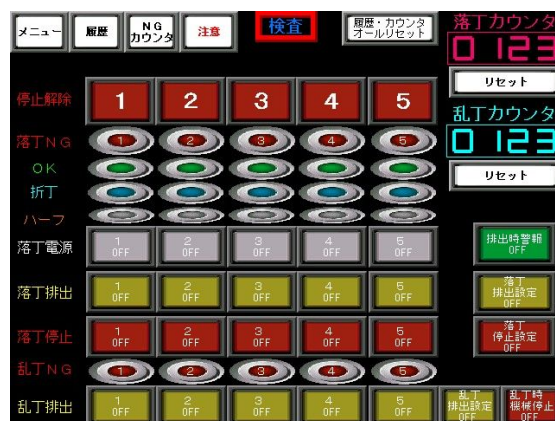


落丁検査装置

VC-MFD-T

液晶タッチパネル搭載



落丁事故の主な要因

- 再生紙等の使用による同じ折丁の厚みの違い。
- 複数駒使用時の 4 ページ等の抜け。(再生紙等を使用していると、4 ページ分の厚みが抜けても他のページの厚みがカバーしてしまい、キャリパーを通過してしまいます。)
- カバーフィーダー使用時の表紙増丁分が、他のページが抜けた厚みをカバーしてしまう。
- キャリパーの調整不良。

上記の要因等により、落丁事故が発生してしまいます。

本機はキャリパー(厚み測定)以外の所でセンサーを取り付けて、折丁が落丁しているかを検査します。

特長

- 電源を投入するだけで使用出来ます。
- 不良本を自動で排出します。
- キャリパーで検出しづらい薄い折丁も検出します。
- ダブル回転も自動で認識し、シフト数も自動で調整します。
- 落丁NG停止枚数は各駒にて設定出来ます。
- 各駒の落丁NGカウンタを搭載しています。
- 各駒の落丁NG履歴表示や停止履歴表示も搭載しています。
- 乱丁イジェクター(乱丁排出)も搭載可能。(オプション。)

外観や仕様を予告なく変更する事があります。



製造・販売 有限会社 ヴァンカンパニー

〒352-0002 埼玉県新座市東1-5-27

TEL 048-477-8259 FAX 048-477-7256